

技術用語解説

空圧・油圧・真空機器

プレッシャセンタ

中央位置が、初期位置である3位置弁に対するプレッシャリターンの別称。

プレッシャリターン

操作力を取り去ったとき、流体圧力によって、弁体が初期位置に復帰する方式。

ベーンモータ

ケーシング(カムリング)に接しているベーン(羽根)をロータ内にもち、ベーンの間に入流した流体によってロータが回転する形式の油圧モータ・空気圧モータ。

ホースアセンブリ

耐圧性のあるホースの両端に、管継手の接続金具を装着したもの。

ポペット弁

弁体が弁座シート面から直角方向に移動する形式のバルブ。

ポリウムブースタ(空気圧)

パイロット制御方式のバルブであって、出口側圧力がパイロット圧力と定比の関係に保たれる比較的大容量のバルブ。

マスタバルブ

空気圧で操作される空気圧用方向制御弁。

マニホールド

内部に配管の役目をする通路を形成し、外部に2個以上の機器を取り付けるためのブロック。

メータイン回路

アクチュエータの供給側管路内の流れを制御することによって、速度を制御する回路。

メータアウト回路

アクチュエータの排出側管路内の流れを制御することによって、速度の制御を行う回路。

めがね継手

方向調節可能なひし形の固定継手。

モジュラスタック形弁

機能の異なる各種のバルブを大きさ別に一定の取り付け寸法で用意し、その組み合わせを変えることによって、異なる回路構成ができるようにしてある積層弁の構成要素。

ラッチ

特定の条件が満たされるまで外すことのできない機構によって、弁体を所定の位置に保持する装置。

空圧・油圧・真空機器

ラップ

滑り弁などのランド部とポート部との間の重なり状態、又はその量。

ラム

シリンダ、アキュムレータなどに用いるプランジャ。

リミットバルブ(空気圧)

移動する物体の位置確認に使用する機械操作切換弁。

両方向リリース弁

二つのポートをもち、それらのポートが入口又は出口として交互に作動するリリース弁。

リレー弁

入力信号が加わると、出力状態が切り換わるバルブ。

臨界圧力比

ノズルなどを通る気体の流速が音速に達したときの主流と下流の圧力比。

論理回路

アンド、オア、ノットなどの論理機能をもった回路。

レシート圧(力)

逆止め弁、リリース弁などで、バルブの入口側圧力降下し、バルブの閉じ始めて、バルブの漏れ量がある規定の量まで減少したときの圧力。

レジスタ回路

2進数としての情報をいったん内部に記憶し、適時その内容が利用できるように構成した回路。

ロータリージョイント

相対的に連続回転する管継手。